

小中合同茶道体験



これからのグローバル化する社会に生きていく上で、日本の伝統や文化を理解し日本人としての美徳やよさを生かし、グローバルな視野で活躍するために必要な資質・能力を育てるため、9月30日（金）の午後、福良小の5年生と絹中の1年生が絹中の和室大広間にて、総合的な学習の時間の一環として、「茶道体験」を行いました。

当日は、講師の結城美鶴先生のご指導のもと、白鷗大学茶道部の学生さん、保護者ボランティアの皆様等のご協力を得て、茶道の礼儀作法や心得についてのお話を伺い、その後実際にお茶をいただき、さらに、自分たちで道具をつかいお茶をたてる体験をしました。



礼にはじまります



茶道についてのお話を伺いました



その後、お手前をいただきました



講師の先生、大学生、保護者ボランティアの皆様のご指導で、実際に自分たちでお茶をたててみました



最後に、講評をいただきました

